

2024年2月8日

各 位

会社名 サイオス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 喜多 伸夫
 (コード番号3744 東証スタンダード市場)
 問合せ先 経営企画サービスラインヘッド 近藤 秀昭
 電 話 03-6401-5111

2023年12月期連結業績の前年同期実績との差異に関するお知らせ

当社は、2023年12月期業績予想を非開示としていましたが、2023年12月期連結業績と前年同期実績との間に重要な差異が生じることとなりましたので、下記の通りお知らせします。

記

1. 2023年12月期連結業績と前年同期実績との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前年同期実績 (A)	百万円 14,420	百万円 △572	百万円 △499	百万円 △639	円 銭 △73.81
当期連結業績 (B)	15,889	△208	△15	△18	△2.18
増減額 (B-A)	1,469	364	483	620	—
増減率 (%)	10.2	—	—	—	—

2. 差異の理由

2023年12月期においては、半導体不足の解消に伴い、ハードウェアの需給が緩和し、Red Hat, Inc. 関連商品(*1)をはじめとしたオンプレミス(*2)向けの製品・サービスが復調傾向となったことに加え、システム開発・構築支援は API(*3)関連や証券系業務システムの案件が増加したことにより、売上高は15,889百万円（前年同期比10.2%増）となりました。増収により前年同期比で赤字が縮小し、営業損失は208百万円（前年同期は572百万円の損失）となりました。

また、営業外損益において投資事業組合運用益を計上したことにより、経常損失は15百万円（前年同期は499百万円の損失）となりました。繰延税金資産の計上等に伴い法人税等が減少したことにより、親会社株主に帰属する当期純損失は18百万円（前年同期は639百万円の損失）となりました。

(*1) Red Hat, Inc. 関連商品

オープンソースソフトウェア&サービス・プロバイダーRed Hat, Inc. が開発するオープンソースの製品。

(*2) オンプレミス

利用者がサーバーやソフトウェア等を保有し、運用する形態。

(*3) API

異なるソフトウェアやアプリケーション間で情報・機能を共有するための仕組み。

以 上